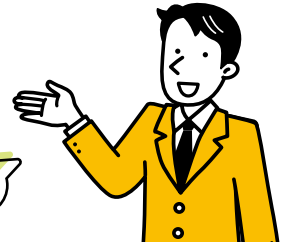


令和6年度決算報告

問 財政課 (☎21-1197)



私たちが市に納めた税金ってどう使われているの？

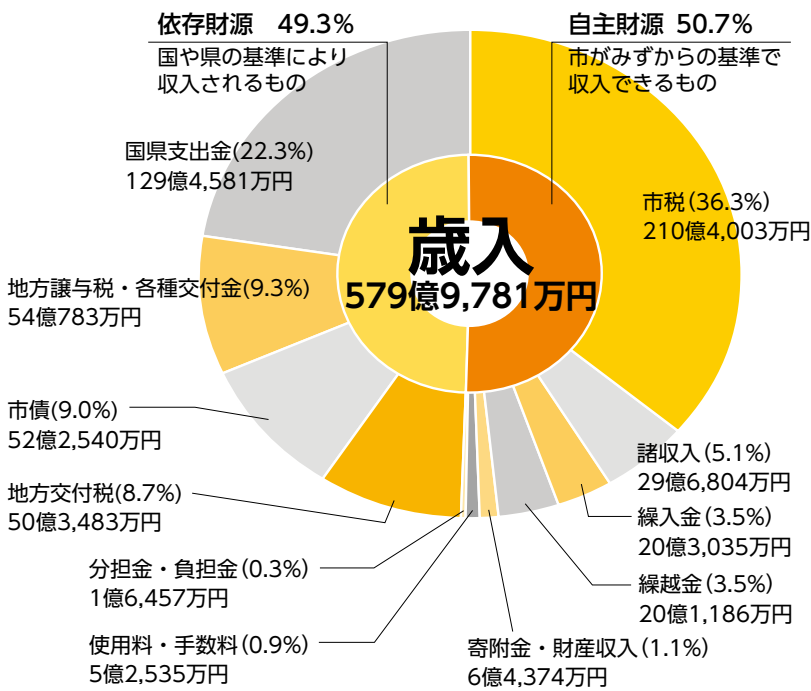


令和6年度の歳入歳出状況をお伝えします。

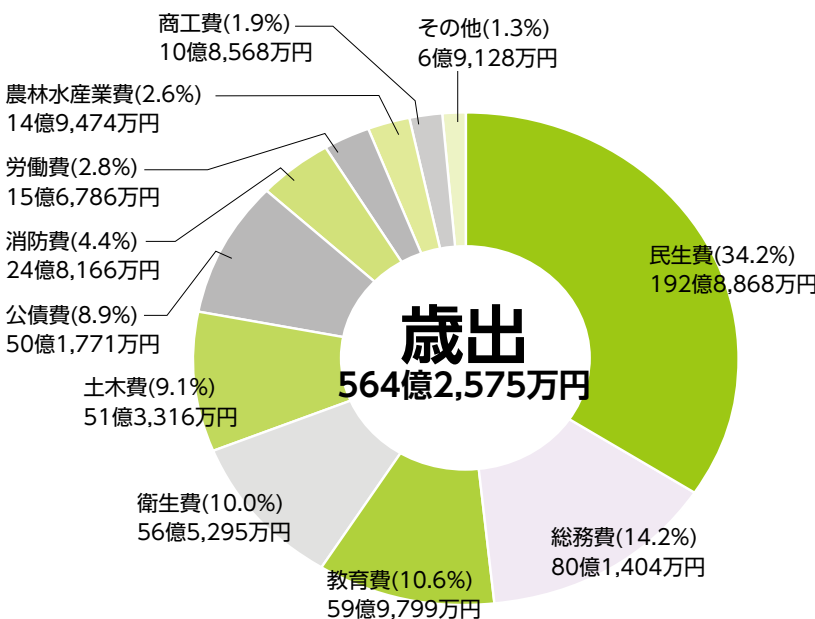
一般会計は令和5年度と比較して歳入が59億97万円の増、歳出が63億4,077万円の増となりました。

令和6年度の歳入と歳出の差額は15億7,206万円で翌年度へ繰り越す財源を除いた実質的な収支は14億4,073万円です。

一般会計決算

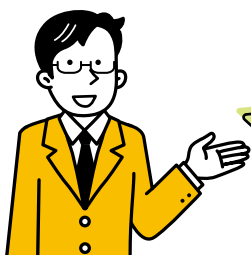


- 自主財源**
 - 市税：みなさんが掛川市に納めていただいた税金です。
 - 諸収入：市営住宅共益費などです。
 - 繰入金：各種基金(貯金)や特別会計から一般会計へ繰り入れたお金です。
 - 繰越金：前年度からの繰越金です。
 - 寄附金・財産収入：ふるさと納税や市有財産の貸し付け収入などです。
 - 使用料・手数料：施設の利用や住民票の発行時などに納めていただいたお金です。
 - 分担金・負担金：農道の整備などに係る地元負担金などです。
- 依存財源**
 - 国県支出金：みなさんが国や県に納めていただいたお金の一部です。特定の目的を達成するために国や県から市へ交付されます。
 - 地方譲与税各種交付金：みなさんが国や県に納めていただいたお金の一部です。
 - 市債：事業を行うために国や銀行などから借りたお金です。
 - 地方交付税：みなさんが国に納めていただいたお金の一部です。地方公共団体の財政状況に応じて国から配分されます。



- 民生費：障がい者や高齢者に対する福祉、子育て支援のための経費です。
- 総務費：市有財産の管理、まち協や自治区を支援する経費です。
- 教育費：学びの充実や学校施設を管理する経費です。
- 衛生費：市民の健康づくりやごみ収集などの経費です。
- 土木費：道路・河川・公園の整備などにかかる経費です。
- 公債費：建設事業などを行うために借り入れたお金の返済金です。
- 消防費：地震・津波などの防災対策や消防活動の経費です。
- 労働費：労働環境や福利厚生などの経費です。
- 農林水産業費：安全安心な農産物の供給などの経費です。
- 商工費：産業の活性化や観光振興などの経費です。
- その他：議会や災害復旧などの経費です。

令和6年度に行った主な事業



どのような事業を行ったか一部紹介します。

● 海岸防災林強化事業(防潮堤整備)



11億3,744万円

海岸防災林の地盤を南海トラフ巨大地震で想定される津波(レベル2津波)に対応した高さにかさ上げして、クロマツや広葉樹などを植栽し、災害に強い森林に再生する事業です。

土木防災課(☎21-1153)

● 子ども医療費助成事業



7億5,745万円

令和5年10月から、高校生世代(18歳年度末)までの通院費・入院費および入院時食事療養費の無料化を実施しています(保険適用分)。

こども政策課(☎21-1144)

● 22世紀の丘公園 たまりーな屋内遊び場等整備事業



1億811万円

22世紀の丘公園たまりーなのプールおよび温浴施設を改修し、全天候型の屋内遊び場「mirocco(みろっこ)」の整備を行いました。

維持管理課(☎21-1154)

● 同報無線設備更新事業



6億3,023万円

令和6年度から老朽化した同報無線設備を更新し、住民などに対し防災情報や行政情報を伝える環境を整えています。

危機管理課(☎21-1131)

各種会計決算の状況

特別会計

特別会計は、特定の収入によって特定の事業を行い、その収支を明確にするために一般会計から独立させたものです。掛川市には10の特別会計があります。令和5年度と比較して歳入が7億4,298万円（2.9%）の減、歳出が6億5,977万円（2.7%）の減となりました。

会計	歳入	対前年比(%)	歳出	対前年比(%)	差額
国民健康保険	117億1,046万円	98.7	115億643万円	98.4	2億403万円
後期高齢者医療保険	17億8,730万円	119.3	17億7,857万円	119.1	873万円
介護保険	104億861万円	99.9	101億3,812万円	101.0	2億7,049万円
公共用地取得	5億3,265万円	100.3	154万円	104.8	5億3,111万円
掛川駅周辺施設管理	1億4,157万円	169.3	1億4,151万円	178.9	6万円
財産区(上西郷、桜木、東山、佐東、倉真)	3,130万円	126.7	1,792万円	163.8	1,338万円

企業会計

地方自治体が経営する地方公営企業は、一般会計から独立して運営しています。掛川市には5つの企業会計があります。

会計		収入	対前年比(%)	支出	対前年比(%)	差額
水道事業	収益的収支	30億9,492万円	99.8	29億2,308万円	102.7	1億7,184万円
	資本的収支	5億3,570万円	83.4	13億7,524万円	88.3	△8億3,954万円
簡易水道事業	収益的収支	1,634万円	104.5	2,011万円	115.5	△377万円
	資本的収支	311万円	37.7	351万円	41.1	△40万円
公共下水道事業	収益的収支	19億9,102万円	108.8	18億9,136万円	106.0	9,966万円
	資本的収支	20億5,219万円	117.9	26億6,625万円	117.7	△6億1,406万円
農業集落排水事業	収益的収支	2億7,699万円	94.9	2億7,412万円	93.9	287万円
	資本的収支	6,208万円	75.5	1億1,048万円	84.6	△4,840万円
浄化槽市町村設置推進事業	収益的収支	2億642万円	99.9	2億566万円	99.6	76万円
	資本的収支	340万円	107.9	4,845万円	100.2	△4,505万円

※収益的収支：利用料金などの収入と、受水費や汚水処理費、職員の給与などの支出の収支
資本的収支：企業債などの収入と、建設工事費や企業債の償還金などの支出の収支

財政の健全性を示す5つの指標

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づいて、4つの健全化判断比率と公営企業の資金不足比率を算出しました。いずれの数値も基準を下回っていることから、掛川市の財政は健全であると言えますが、今後、新廃棄物処理施設整備など大規模事業が控えていますので、引き続き財政の健全化に努めてまいります。

区分	説明	掛川市	早期健全化基準
実質赤字比率	一般会計などの赤字の比率	赤字なし	11.9%
連結実質赤字比率	一般会計、特別会計など全会計での赤字の比率	赤字なし	16.9%
実質公債費比率	年間の収入のうち、借入金の返済に充てている額の比率	7.9%	25.0%
将来負担比率	借入金など将来負担する可能性がある金額が、年間の収入に対して占める比率	14.1%	350.0%
資金不足比率	各公営企業会計での事業規模に対する資金不足額の比率	不足なし	20.0%

企業経営の視点で見た市の決算状況

市の一般会計などの決算状況を、民間企業などが採用している発生主義の考え方で整理し、「どのくらい資産があるのか」、「行政サービスにはどれくらいコストがかかっているのか」など、より多くの視点からお知らせします。



貸借対照表

市が保有する「資産」を、将来返済しなければならない「負債」と、返済を必要としない「純資産」で表します。

資産	固定資産	2,133億2,192万円	}	資産合計	2,181億7,198万円
	流動資産	48億5,006万円			
負債	固定負債(地方債・退職手当引当金など)	422億4,351万円	}	負債・純資産合計	2,181億7,198万円
	流動負債(1年以内に返済する地方債など)	58億2,897万円			
純資産	純資産	1,700億9,950万円			

行政コスト計算書

「費用」と「収益」の差額から、行政サービスのコストを表したものです。

※「費用」：人件費、公園などの管理費、福祉などの行政活動に要したお金

費用		収益		純行政コスト (費用－収益)
経常費用(継続的に発生する費用)	512億174万円	経常収益	20億6,204万円	
臨時損失(単発的に発生した費用)	8億94万円	臨時利益	2,068万円	

純資産変動計算書

純資産に影響を与える変動要因を表したものです。残高の減少は、将来世代へ負担を先送りしたことになるため、コスト削減や財源確保の重要性が分かります。

区分	金額
令和5年度末純資産残高	1,722億3,924万円
純行政コスト(行政コスト計算書より)	△499億1,996万円
純行政コストに充てる財源	451億5,700万円
固定資産の内部変動など(評価差額・所管換など)	26億2,322万円
令和6年度末純資産残高	1,700億9,950万円

資金収支計算書※歳計外現金除く

性質の異なる行政活動に分けて現金の収支を表したものです。行政活動が借金に頼らず、税金などの自己財源で賄われているかどうか分かります。

令和5年度末資金残高	25億4,597万円
令和6年度中増加額	561億2,606万円
うち業務活動収入	466億776万円
うち投資活動収入	42億7,020万円
うち財務活動収入	52億4,810万円
令和6年度中減少額	565億6,880万円
うち業務活動支出	444億5,382万円
うち投資活動支出	69億2,230万円
うち財務活動支出	51億9,268万円
令和6年度末資金残高	21億323万円